

～ 有明高専 エネルギーコース の紹介 ～

エネルギーコースでは、どのようなことを勉強するのか？
エネルギーコースについて、就職・進学先なども含めてご紹介します！

～ 地球環境を維持しながら人々の暮らしを豊かにする！ ～

環境問題やエネルギー問題が世界規模の課題となっています。これらの課題を解決するために、「環境技術」、「電力技術」、「新エネルギー」、「エレクトロニクス」、「IT・制御技術」を駆使して、「環境にやさしいクリーンなエネルギーの開発」や「エネルギーの効率的な利用」に関する知識と技術を身につけた技術者が求められています。

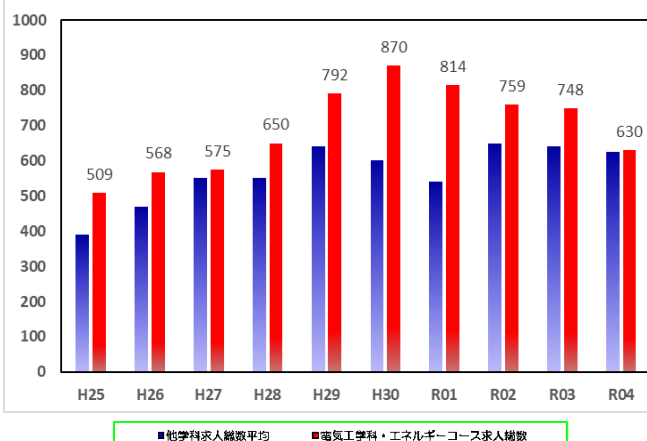
エネルギーコースでは特に、「エネルギー関連工学」と呼ばれる、電気工学の三大分野（電力工学・電子工学・情報工学）を中心に学ぶことにより、エネルギーに関する幅広い知識と技術を身につけた実践的技術者の育成を目指しています。

	エネルギーコースで勉強する事柄	イメージ
電力	電気エネルギー、発電、変電、送電、光源、モータ、…などとその制御に関する技術	
電子	半導体（ダイオード・トランジスタ・IC）、電子物性、通信、増幅回路、…などを利用した技術	
情報	PC、プログラム、アルゴリズム、ネットワーク、…などの情報伝送・情報処理技術	

エネルギーコースでの実験風景



～ エネルギーコースの求人数は有明高専トップクラス！ ～



エネルギーコースでは、エネルギー関連工学（電力・電子・情報）について学習しているため、求人も電力・電子・情報の知識や技術が求められる様々な分野からいただいております。求人数は、令和4年度は630社でした。

～ エネルギーコース卒業後は、就職も進学もできる！ ～

就職希望者は電力・電子・情報技術が求められる様々な企業へと就職しています。令和4年度の就職先は次のようになっています。

就職先（R04年3月卒業生）	
企業名（全社掲示）	アサヒビール博多工場、NTTデータフロンティア、キャノンメディカルシステムズ、九州電力、九電テクノシステムズ、昭栄化学工業、JR東海、SUBARUテクノ、ソフトサービス、中部電力パワーグリッド、デンソーコーポレーション、トーテックアメニティ、ニコン、西日本高速道路エンジニアリング九州、日本触媒、パナソニックインダストリーメカトロニクス事業部、パナソニックコネク、パナソニックエナジー、日立ハイテクフィールディング、平田機工、富士電機、三菱電機ビルソリューションズ、明電舎、LIXIL、ローム・アポロ

卒業後の進路は、就職だけでなく進学という道もあります。卒業後、さらに知識や技術を深めたいという学生は有明高専専攻科進学や大学3年への編入学をすることができます。エネルギーコースでは、毎年約3割の卒業生が進学をしています。また、専攻科修了生の大半は大学院へ進学しています。

エネルギーコース（電気工学科）卒業生の進路							
年度	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04
卒業生人数	34	36	40	34	34	39	37
就職	26	25	32	24	25	30	25
進学	8	11	7	10	8	8	11
進学先（R04年3月卒）	有明高専専攻科（5名）、熊本大学（1名）、豊橋技科大（4名）						

専攻科生産情報システム工学専攻（電気系）からの進路						
年度	H29	H30	R01	R02	R03	R04
修了生人数	6	5	6	6	5	4
九州大学大学院	2	2	3	2	4	1
東京工業大学大学院	3		1	1		
他国立大学大学院	1	1		1		2
就職		2	2	2	1	1

～ 先輩からの言葉！ ～

ここでは私が高専生活を過ごしてきて経験したことや学んだこと、思い出などを踏まえてエネルギーコースの魅力をご紹介します。私は工業高校から4年次編入で有明高専エネルギーコースに入学しました。初めはクラスのみならず仲良くできるか、勉強についていけるのか不安でした。しかしコースの人達はとても賑やかで面白い人が多く、すぐにクラスに馴染むことができました。また、編入後にはコースの先生方がこれまで学んできたことの補習を行ってくれてスムーズに授業に入ることができました。

このようにエネルギーコースにはとても優しい先生方や賑やかで面白い学生が多く、楽しく充実した学校生活を送ることができます。次にコースの魅力について述べたいと思います。エネルギーコースは強電（電気回路や電力）、弱電（電子回路や半導体）、情報（プログラム）と3つの分野からなり、まだ将来像が見えていない人でも自分に合った業種が見つかりやすいと思います。また、エネルギーコースは求人募集が多く、就職先の選択肢が豊富という強みがあります。求人数は令和4年度で630社あり、社会から求められている人材ということになります。そして求人がたくさん来るということは、自分に合う仕事や理想とする将来像を実現できる企業が見つかりやすいことに繋がります。

続いて進学についてですが、目指しやすい環境はそろっていると思います。先生方はとても優しく、授業外でも分かるまで教えてもらえるため本人の頑張りは必要ですが頑張り次第で知識をいくらでも得られます。電気分野は資格の種類が多く、学生のうちに様々な資格にチャレンジできます。なかでも電気工事士は放課後に実技の練習を先生方にサポートしてもらったり、電気主任技術者と呼ばれる一生モノの資格の勉強の大半を授業で行うなど資格を取りやすい体制が整っています。エネルギーコースにはたくさんの魅力があります。ここに書ききれないものもたくさんあります！あなたもエネルギーコースで愉快な仲間たちとともに、電気を突き詰めてみませんか？

令和5年4月 紹介：3（56）期生 T.K.

～ その他、より詳しいことが知りたい方は… ～

有明高専エネルギーコース（旧電気工学科）HP
<http://dirac.ee.ariake-nct.ac.jp/wp/>
をご覧ください。様々な情報が掲載されています。

